卓　球　競　技

１ 日　　時　令和７年６月８日(日)　１１:００ ～ 開始式　１７：００競技終了予定
２ 会　　場　クラサス武道スポーツセンター　多目的競技場
３ 競技種目　男女学校対抗（４シングルス・１ダブルス）、男女シングルス
４ 競技規則　令和７年度日本卓球ルール及び同細則による。
５ 競技方法　(1) トーナメント方式
　　(2) １セット１１点（５セットマッチ、サーブ２本交代）
６ 使 用 球　(1) 日本卓球協会公認の指定球（４０㎜白プラスチック）を使用する。
　　(2) 参加校は、必ず試合球を半ダース持参すること。(※プラスチック３スター)
７ 参加資格　第５９回大分県高等学校定時制通信制体育大会実施要項の参加資格に準ずる。
８ 参加制限　(1) 学校対抗は、各校男女とも１チームとする。
　　(2) シングルスは、各校男女とも８名以内とする。ただし男女別参加総数が３２名を下回った場合は、各校の前年度実績を参考にしつつ、参加総数が３２名を超えない範囲内で、補欠選手の追加出場を認める。
９ そ の 他　(1) ユニフォームは、日本卓球協会細則による色調のものとする。
　　(2) ネームを必ずつける 。（１２×１４㎝）または、Ｂ５サイズで白地の布に文字は黒とする。
　　(3) 団体戦を先に行うことを原則とするが､個人戦も並行して行うこともある｡
　　(4) 団体戦の方式
　　① 最低３名で組める団体戦方式とする。
　　② 原案（３名の場合）

Ａ	Ｂ	ＡＣ	ＢまたはＣ	ＣまたはＢ
（Ｓ）	（Ｓ）	(W)	（Ｓ）	（Ｓ）
Ｐ	Ｑ	ＱＲ	ＰまたはＲ	ＲまたはＰ

　　③ 最多構成人員６名。ゲーム全てに異なる選手を出場させると６名の出場が可能となる。
　　(5) 個人戦の組み合わせは会場で配布する。
　　(6) 個人戦参加申込書は、チームの実力上位者より記載すること。

試合方法　団体戦オーダー具体例（ＡＢ・ＰＱ方式）

オーダーの組み方はＡＢ・ＰＱ方式とし、トスによりそのいずれかを選択する。
この場合、両チームは互いに違う方式をとる。
具体例（３名の場合）

	1S	2S	3W	4S	5S
〈ＡＢ〉	Ａ	Ｂ	ＡＣ	ＢorＣ	ＢorＣ
〈ＰＱ〉	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	ＰorＲ	ＰorＲ

（注）シングルスに２度出場できる者１名（ＡＢ側ではＢ、ＰＱ側ではＰ）とシングルス１度とダブルスに出場できる者２名（ＡＢ側でＡ･Ｃ、ＰＱ側ではＱ･Ｒ）になる。

	パターン番号	（Ｓ）	（Ｓ）	(W)	（Ｓ）	（Ｓ）	（Ｓ）	（Ｓ）	(W)	（Ｓ）	（Ｓ）
３人	１	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｂ	Ｃ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｐ	Ｒ
	２	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｃ	Ｂ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｒ	Ｐ
４人	３	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｂ	Ｄ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｐ	Ｓ
	４	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｄ	Ｂ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｓ	Ｐ
	５	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｃ	Ｄ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｒ	Ｓ
	６	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｄ	Ｃ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｓ	Ｒ
５人	７	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｄ	Ｅ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｓ	Ｔ
	８	Ａ	Ｂ	ＡＣ	Ｅ	Ｄ	Ｐ	Ｑ	ＱＲ	Ｔ	Ｓ
	９	Ａ	Ｂ	ＣＥ	Ｂ	Ｄ	Ｐ	Ｑ	ＲＴ	Ｐ	Ｓ
	１０	Ａ	Ｂ	ＣＥ	Ｄ	Ｂ	Ｐ	Ｑ	ＲＴ	Ｓ	Ｐ
	１１	Ａ	Ｂ	ＣＥ	Ｃ	Ｄ	Ｐ	Ｑ	ＲＴ	Ｒ	Ｓ
	１２	Ａ	Ｂ	ＣＥ	Ｄ	Ｃ	Ｐ	Ｑ	ＲＴ	Ｓ	Ｒ
６人	１３	Ａ	Ｂ	ＣＤ	Ｅ	Ｆ	Ｐ	Ｑ	ＲＳ	Ｔ	Ｕ